

製品名: SETDB1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80918**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC, ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	180kDa

抗原情報

遺伝子名	SETDB1
別名	ESET; KG1T; KMT1E; KIAA0067; H3-K9-HMTase4; SETDB1
遺伝子 ID	9869.0
SwissProt ID	Q15047
免疫原	大腸菌で発現したヒト SETDB1 の精製された組み換え断片。

背景

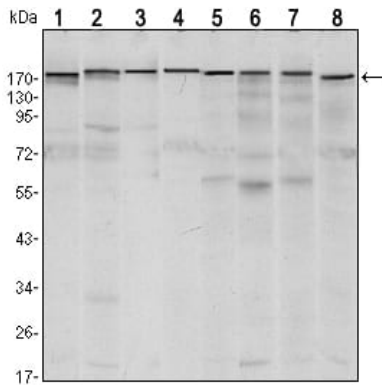
この遺伝子はヒストンメチルトランスフェラーゼをコードしています。コードされている酵素は、S-アデノシル-L-メチオニンとヒストン L-リジンの反応を触媒し、S-アデノシル-L-ホモシステインとヒストン N(6)-メチル-L-リジンを生成します。コードされているタ

ンパク質は転写抑制に機能すると考えられます。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。

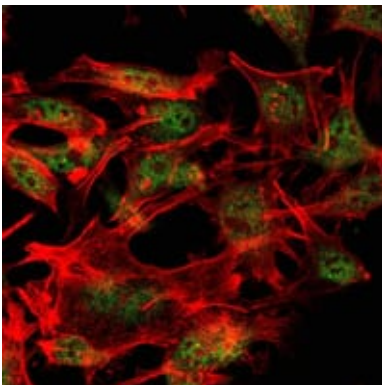
研究分野

-

画像データ



SETDB1 マウス mAb を用いた MCF-7 (1)、T47D (2)、HEK293 (3)、JURKAT (4)、NIH/3T3 (5)、F9 (6)、RAW246.7 (7)、および Cos7 (8) 細胞溶解物に対するウェスタンブロット解析。



SETDB1 マウス mAb (緑) を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。